



# 高島藤樹会

(題字は、竹脇豊卿先生によるものです)

発行  
NPO法人 高島藤樹会

〒520-1224  
滋賀県高島市安曇川町上小川225-1  
藤樹書院・良知館内  
電話・FAX 0740 (32) 4156  
<http://takashima-tojukai.com/>

## 藤樹先生に学ぶ



高島藤樹会 理事  
嬉野 公人

中江藤樹先生の教えとの出会いは、小学校時代に遡ります。小学校で中江先生の「良知」の教えなどを学んだ記憶がそれです。次は、だいぶ年月が経ち、高島高校に勤務している頃、日本史の授業で、先生は陽明学を学び、知行合一の実践を重視する教えを広めたと教えました。また、職員トイレに「五事を正す」の張り紙があり、毎日これを拝読しながら用を足していました。その後、県教育委員会勤務時代には、普段付けていた名札の裏側に、県教育委員会が定めた、子どもたちに大切にしてほしい滋賀県の先人の5つの心「近江の心」の一つである、生まれながらにしている美しい心「良知の心」が書かれたものを入れていました。さらにその後、膳所高校の校長時代、校長室に掛けられていた膳所藩出身で昭和天皇や香淳皇后に御進講され、藤樹先生を深く敬慕し、藤樹神社の建立にも尽力した杉浦重剛の揮毫の書の中で「近江聖

人」として賞賛されているのを毎日拝見していました。こうして考えてみると、意識せずとも藤樹先生の教えの中で過ごしていたことに気付かされます。

そして、藤樹会の理事を引き受けて4年、会に参加するようになり学んだこともあります。令和4年6月の「心のセミナー」で拝聴した吉田公平先生の講演で、藤樹先生の実践を大切にする教えや、自己がどのように生きようとしているかが大切だということをお説かれ、より良く生きる指針を模索された人だということをお教えていただきました。また、門人との書簡のやり取りの中で、「退屈するな」という言葉をしばしば使われており、「課題を放棄して安逸に逃げることなく、課題を冷静に把握し、自己の力を推し量って、できる範囲で立ち向かう努力をすべし。」「学問は、人々によつて良いことになるかどうかを考えて学ぶことが大切」と教えられていたことなどを学びました。

さて、これからの社会は急速に変化し、解決すべき新たな課題が増え、しかもその変化は先行きが不透明で、予測が難しいと言われています。感染症の世界的な流行や温暖化による大きな災害などもその一つです。このような社会を生き抜く、あ

るいはこのような状況の中にあつて持続可能な社会の創り手となるために、子どもたちには、「自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく姿勢・意欲」を育てていくことが大切になっていきます。また、この状況を乗り越えていくためには、将来の社会の在り方について自分事として考え、より良い社会をどのように実現していきたいか、自ら目標を設定し、そのために必要な変化の実現に向けて行動することが大切になります。また、「あたりまえ」だと思っていたことに疑問を持ち、これまでの価値観や常識にとらわれず、適切でないとするならばどう変えるべきか、どうすれば変えられるのかを考える姿勢や行動力を持つことが、この時代や社会を切り拓く原動力になってきます。

今、学校現場においては、こうした力を身に付けるための様々な教育実践が行われていますが、実践を重視された藤樹先生の教えは、400年の時を超えて、今、子どもたちに身に付けてほしいとされている力を考える上で大変参考になると感じます。

教育に携わる者として、先生の教えを今一度、子どもたちとともに学び、よりよい社会・未来をつくりていきたいと思ひます。

## コラム：吉田公平先生

(東洋大学名誉教授)

### 中江藤樹の年譜に関する

#### 清水安三の取組



中江藤樹の生涯について論ずる時には、これまでは『藤樹先生全集』に収める所謂「年譜」を基本にするのが通例であった。加藤盛一著『近江聖人 中江藤樹』がその代表的なものである。清水安三も加藤盛一に学んだこともあって、加藤盛一の中江藤樹研究には敬意を表している。

しかし、中江藤樹には「年譜」の他に「行状」と「事状」がある。清水安三は「年譜」のみが正しいという先入観から自由になって、三書を資料としての信憑性は同格のものと位置付けた上で、用意周到に比較しながら、改めて中江藤樹の生涯を確認しようとした。中江藤樹の生涯を、年次を追いつながり読み続けて、「年譜」に記載のない年次のところは「行状」や「事状」の記載を取り上げて補ったりする。また、藤樹自身が書き込んだと思われるところがあると

か、人名に出あえばその人はいかなる人物であったか、藤樹とはいかなる関係の人であったのか、などを丁寧に補筆して理解している。記載があっても、その内容については、門人の立場からはそのような叙述は僭越であるはずの表記があるとか、人名や地名などの誤認や誤記を指摘しているとか、地域の言葉からして、不自然であるとか、三書を読み合わせて比較検討して、「年譜」のみに依存してきたことに對して、根本的に書き直すことを提案している。清水安三の『中江藤樹』は『史的中江藤樹—藤樹学派の抵抗—』を下敷きにしたものであり、年次が係っているものである。この清水安三の提案を軽く見過ごすことはできないのではあるまいか。改めて、「年譜」「行状」「事状」の三書の全記録を中江藤樹の年次に即して、先入観から自由になって、根本から中江藤樹の生涯を再構成する試みを敢行されることを祈念したい。

その際には、もう一つ留意していただきたいことがある。これまで中江藤樹の生涯を語るときに、中江藤樹の書翰が十分には活かされていない。書翰そのものの研究は不十分なだけに、すぐさまには生かすことは難しいかもしれないが、『藤樹先生

全集』に収める書翰の編集作業は、とりわけ丁寧に行われた。藤樹が門人知友に与えた書翰は、受領した門人が自前で写し取り、原本あるいは副本を門人同士で廻し読みした気配がある。そのために全集を編集するに先立って、書翰の蒐集したところ、同一門人に与えた同じ文面の書翰が複数集まることになった。その際には、編集委員は書翰の真偽を俄に即断せずに、本文に採用しなかった書翰の文面を、横に並記するという處置をとった。賢明な判断である。中江藤樹は成長し続けた思索者であった。生涯、定論を持たなかった。謙虚な学徒であった。学問とは「学びて問う」ことである。生涯学び続けて一所に立ち止まることはなかった。学びながら、その都度に所得を得ながら、まだまだ、もう少し、先が上があるはずだという思いを持ち続けた仁者であった。「新たな問い」を発見発明（ディスカバー）することを自分に課した「未完成」の人であった。その意味でこそ我々の先輩であつたと言えます。



## ひじりの声 上田 藤市郎

参議院議員選挙が終わり、様々な政党が現れた。有権者各自が自分の意思を表明した結果である。

民主主義の原則は、選挙結果に基づいて政治が行われるので、たとえ自分の意にそぐわない政治が開かれたとしても受け入れなければならない。政治の変化を求めるのであれば、次の選挙で意思を表明することが大切である。現在の日本の憲法では、国家や政党や他人に無理強いされることがなく自分の意見を言うことが認められている。収入が無くなっても最低限の生活ができるように国が保障している。国が戦争を始めることができないようになっているから、戦前のように他国の人を殺しに行かされることもない。毎年八月には平和の維持や個人の命の尊さがとりあげられるが、日本の憲法が根底のところまで国民を守っていることを忘れてはならない。他国からの侵略に備えて兵器を増やそうという意見があるが、兵器で平和は守れない。互いの殺し合いが再現されるだけである。今なお各地で戦闘が行われているが、この八十年間、戦争を拒絶してきた日本の政治の在り方が、「幸せ」という人生の宝物をすべての人々にもたらし続けてきたのである。過ちを二度と繰り返さないという「不戦の誓い」は、先人が私たちに残してくれた至宝であり、これは永遠に守っていかなければならないのである。



## 藤樹人間学塾…

### 藤樹思想を学び考え実践する

塾長 田中 清行

「藤樹人間学塾」では、藤樹先生関連の著書を中心に思想を学ぶとともに自らの頭で考え、時事問題と組み合わせて皆で議論しながら思考を深め、日々の生活の場で実践することを目的に毎月開催しています。本稿ではその概要をお伝えいたします。

■五月、安曇川公民館で第百六十一回人間学塾を開きました。大津から二名を入れて六名参加でした。

#### テキスト

『中江藤樹・熊沢蕃山』（中公バックス日本の名著）以下同

#### 今日のポイント

- ・わが子の育て方・・・人を育てるには心根には仁愛があつて、いつもは厳格であるのがよい。厳格な親を子は怨まず、少し情けをかけると喜ぶ。今まで柔和にしてきた場合は、徳を積んで柔和でも人を諭すように努力をする。

#### ◆フリートークキング

・「人の教育には規律重視か、自由重視か、いろいろ考え方があろうと思うが、根本に仁愛がある厳しさ

が必要だ」

■六月、安曇川公民館で第百六十二回人間学塾を開きました。京都から一名、大津から六名を入れて十一名参加（うち女性六名）でした。

#### 今日のポイント

- ・学舎の壁書・・・（一）仁者は太虚（宇宙の根元・大宇宙）を心とする。天地、万物、山水、河海はみなわがものである。（二）君子は人が見てもよいとしても、神が見てよくないことをしない。人が見て悪いとしても天が見てよいことは行う。

#### ◆フリートークキング

- ・「先日亡くなったウルグアイのホセ・ムヒカ大統領のドキュメンタリー映画を観た。彼は貧しい家庭に生まれ、十代から政治活動をして独裁政権に反抗する組織に加わり、何回も投獄された。十三年間投獄されたときには独房でもう一人の自分と話し合つて生き延び、大統領にまでなった。これは今日の君子の生き方に通じる」

■七月、第百六十三回人間学塾を開きました。今回は初参加四名を含めて十二名の参加（うち女性五名）でした。



#### ●今日のポイント

- ・易と孝経・・・（一）易経。天は無限の包容力を持ち無限に変化する。我自体その本源に立てばいくらでも自分を易（か）えていくことができる。六十になっても七十になってもなつただけの変化をする。生きている限りは変化してやまない。これが本当の易学。

- （二）孝経。愛敬は元来一本の孝徳である。孝徳は天地万物を生み出す太虚神明に外ならぬ。人間の心の慈愛おだやかなものは太虚（大宇宙）の発露である。これが藤樹先生の教えの根本。

#### ●フリートークキング

・「初参加。安岡正篤師の『五十年

にして四十九年の非を知りますます勉強する』に感銘を受けた」

■八月、第百六十四回人間学塾を開きました。大津市から二名を入れて八名の参加でした。

#### ●今日のポイント

- ・孝の心法・・・孝は天地が形をなさない前から存在し、太虚（大宇宙）の神道である・・・藤樹の「全孝図」で説明しました。蕃山の「心法図解」も図に描いて説明しました。

#### ●フリートークキング

- ・「本塾は、内容が濃くて大変充実している。資料の準備がたいへんだらうと思う」
- ・「参加して今後の自身の人生を考える良い機会になった」
- 等の意見をいただきました。ありがとうございます。

人間学に関心のある方は是非お越しください。無料です！

### 藤樹人間学塾 今後の予定

十月四日（土）、十一月一日（土）、十二月六日（土）

■時間（原則）十五時～十七時

■場所（原則）安曇川公民館

十一月は藤樹神社

## 中江藤樹・心のセミナーから

### 『近江商人の心を』

### 持続可能な未来につなぐ

### 『三方よしとSDGs』

講師：三方よし研究所理事

滋賀県立大学環境科学部教授

高橋卓也 先生



ご紹介にあずかりました高橋と申します。現在、滋賀県立大学で教育研究をしておりまして高島市

にも調査のために何度かうかがっております。愛媛県出身で京都大学卒業後に民間企業に勤めた後、カナダに留学し2001年から彦根の滋賀県立大学に参りました。森林などの自然資源に関わる政策や計画、企業の環境経営が専門です。人々の良い生き方・幸福度（ウェルビーイング、Well-being）と自然環境との関係や森林に関するイノベーション（新機軸）の起こし方、どうすれば企業の環境経営がうまくいくのかといったことを研究しています。

### (1) CSRを实践することの意義

CSRという言葉をご皆さんの多くが聞いたことがあると思います。今はどの会社でも「企業の社会的責任」CSR（Corporate Social

Responsibility）が問われるようになり、近江商人がその源流であると最近、言われるようになっていきます。なぜ企業は環境を守らなければならぬのでしょうか。企業の任務は基本的に株主のためにお金を儲けることです。企業がなぜ環境という「余計」なことに力を入れるのかについて学者はわざわざ考えたりします。一つの理由として環境保全に力を注いだら、長期的には儲かるという考え方があります。また、環境関連の法律をぎりぎりを守ろうとすると、違反してしまうことがあるので、少し余裕をもった方が安全だという考え方もあります。さらに、企業は環境保全に努める責任があるという考え方もあります。それに反対意見を出す人もいます。ミルトン・フリードマンは1976年にノーベル賞をもらった経済学者で、新自由経済主義（ネオリベリズム）の創始者です。政府は小さい方がよく、企業は自由に活動した方がよい、規制は少ない方がいいという考え方です。

株式会社で働いている人は、正確にはほとんどが従業員で、法律的には会社の主役ではなく、会社は株主のもの。だから環境保全に力を入れるのは越権行為だという考え方があります。しかし、一般住民は企業には環境に配慮してもらいたいと思っていますし、他にも社会的公正性や

人権を守るということもほとんどの人が大切だと思っているでしょう。企業が活動を続けるためには、そのような配慮が大切であるというのがCSRの考え方です。このように企業の周りの利害関係にある人や団体をステークホルダーといいます。企業にはすべての利害関係者に対して説明責任があるという考え方がステークホルダー理論です。人権、消費者、高齢者や障害者に配慮しなくてはならないし、最近は人間だけではなく自然環境そのものもステークホルダーとする見方もあり、環境保護主義者に対しても責任を持つていくということです。

一つの例として、香港にデイズニールランドを作る時に起きた「ふかひれスープ問題」があります。開業を控えた2005年5月18日にデイズニールランドのホテルのメニューに「ふかひれスープ」が入るということが報道されました。すると地元環境保護団体から資源保護や闇取引の問題からふかひれを使うことへの批判がでました。最初、デイズニールランド側は中国の高級ホテルでは、それがメニューに入るのは慣習だと反論しましたが、環境保護団体は、フラインディング・ニモという海の生き物を主役とした映画を作っているのに、どうして海の生態系に配慮しないのかと言いました。香港の人

たちからは、「ふかひれスープ」がないと宴会の主催者の面子がつかれるのではといった意見も出ました。結果的には6月24日に、デイズニールランド側が「ふかひれスープ」を出さないことにしました。私は環境経営学の授業で、これを紹介していて、例えば「企業の立場に立ってみてください」というと、学生たちは企業の立場で一生懸命、企業側の反論を考えます。そのような様子を見てみると、その立場に置かれると、それに合わせた思考をする、柔軟ともいえますが原則がない私たち日本人の傾向を感じます。

### (2) CSRにつながる陽明学思想

陽明学では、「万物一体の仁」という非常に大事な考え方があります。万物とは主に生き物のことです。仁について中国の儒学者・程明道は、周りの生き物や人々の痛みを感じるのだと言っています。程明道は朱子学の流れの中で、非常に重要な一人ですが、朱子は理を重んじており、周りの人々の苦しみを感じたことだけを強調するのは危険だと考えていたようです。程明道の「万物一体の仁」という考え方を王陽明が知行合一に加えて、自分と他人自分と自然界の統一という思想に結びました。ステークホルダーというのは、万物一体の仁的な考え方とも



つながっているのではないでしょう。しかし、一方で他人のことは他人のこと、他人の痛みはわからないというのも真実だと思います。ところで、二十世紀初頭のアメリカの哲学者ウィリアム・ジェームズが主導したプラグマティズムは、ざっくりいうと、ある考え方を使得、よい結果が出たらそれが真実、悪い結果が出たらそれは間違っているという思想です。この人はプラグマティズムを提案する上で、世の中には柔らかい心の人と硬い心の人がいるとしまして、柔らかい心の人は周りの人の痛みを感じて世界が一体的に繋がっていると感じ、みんなが助け合うという考え方の人です。それに対して堅い心の人は世界中の人たちは利害が対立してある意味バラバラなところがあるという考え方の人です。でも、ウィリアム・ジェームズの考えは、両方をバランスさせることができるというものです。おそらくは彼が考えるように、その両方をバランスさせるところに正解があるように思えます。法律的には株主は会社の持ち主ですが、ステークホルダー理論では、会社は社会に対する責任を持っているという、実は今の資本主義社会を大きく変える考え方だということです。CSRについて主に海外で研究がなされています。それによると環境パフォーマン



ス（環境に力をいれること）と財務パフォーマンス（企業の業績）に正の関係があるということです。また、環境面、社会面、人権でよい取り組みをして、それで利益を上げるためには、それを外部に発信するということが大事であるということです。こういう研究の場合、環境パフォーマンスがいいから財務がよいのか、財務がよいから、会社に余裕ができて環境パフォーマンスがよくなるのかという因果関係がいつも議論になります。

(3) 近江商人とはどんな人たちか  
高島市の方は近江商人についてよくご存じかもしれませんが、近江商人というのは江戸時代、17世紀から19世紀にかけて活躍した商人で、関西つまり上方と東国との間の交易に従事しました。地元だけで商売している地回りの商人は近江商人とはいいません。取扱商品としては、麻布、蚊帳、畳表、お椀などの日用品といった加工品で、それらを東北地方に持っていきました。昔の東北地方は近畿圏と比べると経済的にあまり発展していなかったもので、その差を利用したという見方もできるかもしれません。例えば、伊藤忠、丸紅、双日といった商社、高島屋、白木屋、西武鉄道と旧西武百貨店とかふんどの西川なども近江商人の流れを汲んでいます。近江商人のイメージとしては、天秤棒で商品を持ち、合羽を着ているというものでしょうが、実際には問屋であつたりしたので、こうしたイメージは、商売を大きくする過程の初期の段階のもので、実際には船とか馬とかを使って商品を運んでいたようです。面白い例として、日野商人の扱った有名な商品として日野椀という有名なお椀があります。これは地元近江の産物ではなく山陰の方から原料を船で運んできていたということがあります。実際の

## 2025年度 心のセミナーのご案内

日時：令和8年3月7日（土）14時から

場所：市内の公民館（令和8年1月ごろにチラシでお知らせします）

講師：明星大学 人文学部 日本文化学科

教授 かつまた もとい 勝又 基 氏

演題：「藤樹は嫉妬をどう捉え、教えたか」

～「鑑草」（藤樹著）を読み解く～

講演内容は、湊田豊朗会長によつて文章化されたものです。後編は、次号に掲載しますので、お楽しみにしてください。

商売はもつとシステムチックに大掛かりにやっていたということです。（次号に続く）

# 『中江藤樹・たかしまミュージアム』を訪れて

企画広報委員会 藤原 浩之

去る六月一日にオープンした「中江藤樹・たかしまミュージアム」を見学してきました。

従来の「近江聖人中江藤樹記念館」がリニューアルされ、中江藤樹とその教えエリア、地域で守り受け継がれてきた歴史資料などを展示するエリア、映像コンテンツで高島の多様な文化を学べる多目的エリアで構成されています。



まず入口近くの高島の歴史や文化を15分程度の映像コンテンツで学ぶことができます。

遺跡の名前や文化財の名前は聞いたことがあるものの、その由来や歴史的な事実など知らないことを学ぶことができました。高島市で鉄（鉄

鉱石）が採れたことは知らなかったので、製鉄遺跡が数多く残っている理由が理解できました。



映像を見終えた後に入った高島の歴史と文化を展示するエリアでは、まず最初に、縄文、弥生時代の遺跡が数々展示され、その時代からこの高島の地に人びとの営みがあった事が分かります。継体大王にまつわる遺跡、高島に深い関わりのある佐々木氏や織田氏にまつわる遺跡など、それぞれの時代と共に歩んできた高島の歴史を知ることができました。

そして、中江藤樹とその教えを展示したエリアへ進みます。



まず、中江藤樹の生涯が簡単にまとめられ、藤樹先生が少年の頃から学ばれた「大学」「中庸」「論語」等の書物が展示されています。

儒教や陽明学についての説明も展示されています。

また、藤樹先生の著作である「翁問答」や「鑑草」が展示されています。

読みやすい言葉で書かれた「翁問答」を読んだ事があるので、この原文を読む

まず、中江藤樹の生涯が簡単にまとめられ、藤樹先生が少年の頃から学ばれた「大学」「中庸」「論語」等の書物が展示されています。儒教や陽明学についての説明も展示されています。また、藤樹先生の著作である「翁問答」や「鑑草」が展示されています。読みやすい言葉で書かれた「翁問答」を読んだ事があるので、この原文を読む



ば（なかなか読むことは難しいですが）、深い学びができるかもしれないと感じました。

藤樹先生の教えは、子どもたちにも分かるような内容で展示説明なされ、「孝」「致良知」「五事を正す」「知行合一」などを簡潔に説明されています。

また、藤樹先生の生涯や教え、逸話などが12分程度の映像コンテンツで見ることができ、誰もが簡単に藤樹先生のことを知ることが出来ます。これらの展示を入口として、藤樹先生のことを深く学ぶ人が増え、藤樹先生の教えが広がっていくことを願うばかりです。



高島藤樹会よりの中江藤樹先生紙芝居も展示されています

中江藤樹・たかしまミュージアムを見学された方々の感想をお待ちしています。



## 「立志祭」から

前号で紹介しきれなかった「立志祭」の「私の志」の作文です。

今津東小学校の皆さん、作文のご提供ありがとうございます。

### 今津東小学校

山本 あおい

私のしょう来のゆめは、パン屋さんです。私がパン屋さんになろうと思ったきっかけは、いろいろなパンを作ってみたいなと思ったからです。あと、お母さんがパンを作っていて、手伝ったときに私もお母さんみたいにパンを作ってみたいなあと考えたからです。

パン屋さんになるために、私はパンの作り方の本を見たり、家でパンを作ってみたりしたいと思っています。私は、やきかげんのちようせつをするのがむずかしいと考えています。だから、パンの本を読んで調べたりして、やきかげんのちようせつをがんばりたいです。

今はリンゴのパンに挑戦しています。リンゴのパンを作るときは、フォークではしっこをとじて、リンゴが出ないように私も手伝います。これからパン屋さんになれるように、パンの本とかをいっぱい見て、

パン屋さんになれるようにがんばっていききたいです。



橋本 ふく

私のしょう来のゆめは、イラストレーターです。

私がイラストレーターになろうと思ったきっかけは、ユーチューブとかでイラストを描いている動画をよく見て、そのイラストレーターさんたちにあこがれてイラストレーターになろうと思ったからです。

イラストレーターになるために、色々な人にアドバイスをもらったり、家でひたすら練習しようと思いました。私は、目をかくのが苦手です、目の大きさや目のいちがとくに苦手で、かんせつを描くのも苦手で

す。苦手な目のいち、目の大きさをかんせつはスマホで調べようと思います。

今は人を描くのが一番苦手で、とくにリアルな人を描くのが苦手です。でもリアルな目をかくのが苦手で、よく調べて描いています。これからイラストレーターになれるように、いっぱいイラストを描いたり、アドバイスをもらったりしてがんばります。

荒木 はる

ぼくのしょうらいのゆめは、サッカー選手です。ぼくがサッカー選手になりたいなと思ったきっかけは、お父さんがサッカーのコーチで、お父さんからサッカーをやらなにかといわれて、やってみたいと思うようになったからです。

今はリフティングを3回できるくらいなので、これからサッカーの練習のときにがんばることが三つあります。一つめは、体力をつけることです。ぼくは少ししか体力がなくて、サッカーのし合ですぐにつかれてしまつからです。二つめは、リフティングを十回することです。お父さんに、リフティングが十回できるのはボールタッチができたしょうこだといわれたのがんばります。さいごはチームプレイです。ぼくはまわりを見ずにサッカーをしていて、まち

がえててきにパスをしてしまい、まわりが見えてないといわれました。みかたをむししてすすんでいたのです。よくないことだと思いました。

ぼくはみんなから、すごいな、かっこいいなと思ってもらえるサッカー選手になりたいです。

谷本 ぜん

ぼくのしょう来のゆめは、プロゲーマーです。

なぜなりたいたと思ったかというところ、ユーチューブを見てなりたいと思いました。ぼくのよく見ているプロゲーマーはれいにーさんです。れいにーさんがやっているゲームはフォートナイトです。ぼくも一年生ぐらいからやっています。れいにーさんとエイムとへんしゅうとけんちくかはぼくより上手です。れいにーさんは大会でかつやくしています。ぼくも好きなゲームで、大会でかつやくできるようになりたいです。

そのためにれんしゅうしてちよつとだけ大会にでたいです。プロゲーマーになるにはえいごがひつようだとおもいます。えいごで外国人としゃべれるようにならないといけないからです。今からえいごのべんきようをがんばります。

○今津東小学校の皆さんの夢がかなうといいですね。応援しています。

## 令和七年度 定時総会より

令和七年度の高島藤樹会定時総会は、今城克啓高島市長を来賓にお招きし、高島市安曇川公民館で開催しました。

渕田会長の挨拶では、NHKの朝ドラ『あんぱん』にちなんで、アンパンマンマーチを歌われました。その歌詞『なんのために生まれてなにをして生きるのか ことえられないなんてそんなのはいやだ！ 今を生きること 熱いところ 燃える だから君はいくんだ ほほえんで そうだうれいんだ 生きるよろこび たとえ胸の傷がいたんでも ああアンパンマンやさしい君は 行けみんなの夢 まもるため』に込められた思いは、子どもたちにも伝えられるものであるというお話しから始まりました。



今城高島市長の挨拶では、高島藤樹会の人間学塾での教えが今に生きていること、正しい教えが必ず勝つ

こと、会報に載っている子どもたちの作文を読んでいると、その思いが伝わり、藤樹先生の教えが息づいている事を感じるといってお話をいただきました。



藤樹賞を受賞された川越清司さんのご講話では、生きて行く中で身に付いた藤樹先生の教えを話されました。また、生誕四百年記念講演で鍵山秀三郎さんが話された一説「この仕事は私、その仕事はあなた、どちらにも属さない仕事を進んでやることに人間が磨かれたのだ」という話が心に残っているということや、『大学』『孝経』『論語』の一節を用いて、私たちの今を振り返るお話しをしていただきました。「人と人との出会いが大事」と話されたことが、とても印象に残りました。

★次回、今回掲載できませんでしたが賛助会員様の経営理念やインタビューなどを掲載予定です。お楽しみに。

## 賛助会員一覧

### ★新規賛助会員のご紹介

令和七年七月までにご加入いただきました賛助会員をご紹介します。ご加入ありがとうございます。

○桜美林シュール高島  
(高島市新旭町北畑)

### ★既加入の賛助会員一覧

ご協力ありがとうございます。

- 伊丹製菓 株式会社
- ウェストレイクホテル可以登楼
- 税理士法人 淡海総合会計
- (元) 大津公証人会 白髭博文
- 大溝工業 株式会社
- 株式会社 大山建設
- 岡本アルミ建材 株式会社
- 川島酒造 株式会社
- 川島織布 株式会社
- 有限会社 クリエイト・マエダ
- 株式会社 Grow's
- 株式会社 桑原組
- 有限会社 宏和商事
- 税理士法人 小畑会計事務所
- 株式会社 才川食品店
- 佐治タイル 株式会社
- 株式会社 澤村
- 株式会社 シグマックス
- 清水安三記念館

- 有限会社 白浜荘
- 新旭電子工業 株式会社
- 杉橋建設 株式会社
- ソエダ 株式会社
- 高島鋳建 株式会社
- 田中マネジメント事務所
- 樽野工業 株式会社
- 株式会社 TADコーポレーション
- 鉄屋商事 株式会社
- 寺子屋まなざし童心塾
- 有限会社 天平フーズ
- 株式会社 戸井薬局
- とも栄 藤樹街道本店
- 株式会社 ナカサク
- ナカシヨウ 株式会社
- 株式会社 中田運送
- 中村印刷 株式会社
- 株式会社 中村測量設計
- ニッケイ工業 株式会社
- 八田建設 株式会社
- 有限会社 馬場塗装
- 戸次会計事務所
- 株式会社 ホリゾン
- 有限会社 丸三旅館
- 株式会社 ミヅホ工芸
- 株式会社 森下工業
- 株式会社 ヨシダヤ

★新規賛助会員募集中！

(五十音順)